

緑と食品のリサイクルプラザ

とよっぴー（豊肥）

■ 「とよっぴー」って ???

「とよっぴー」とは、**豊中生まれの堆肥**という意味で、市民公募により選ばれた 名前です！！

「とよっぴー」は土壌改良材（土に混ぜて、野菜や花を育ちやすくする）で、公園の木や街路樹を剪定（枝を切ること）した枝や葉っぱを細かく砕いたものに、学校給食の調理くずや食べ残しなどを混ぜ、3～4ヵ月間熟成させたもので、「緑と食品のリサイクルプラザ」で製造しています。

豊中市では「NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワーク」との協働で「とよっぴー」を加えた土を使って農作物や草花などを育成することなどで、循環型社会を作っていくための啓発を行っています。



■ 「とよっぴー」を使ってみたい！！ どうすればいいの??

「NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21・花と緑のネットワーク」が有料頒布をしています。

毎月の頒布日は、「広報とよなか」の環境・まちのページ、または、豊中市のホームページ「とよっぴーの有料配布」をご覧ください。

【参考：頒布価格】

3kg入り袋・・・200円

10kg入り袋・・・300円

お問合せ先・・・豊中市環境部公園みどり推進課

TEL06-6843-4141

緑と食品のリサイクルプラザ

TEL06-6840-6603

■「とよっぴー」の品質は??

「たい肥」や「動物の排せつ物」といった肥料を生産し、他者へ譲渡する場合、肥料取締法に基づき、品質表示が義務付けられています。これに基づき、「とよっぴー」についても、成分分析を行い品質表示をしています。

環境と調和し共生するまちをめざして 肥料の品質の確保等に関する法律に基づく表示

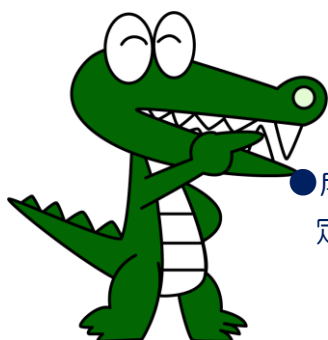
- 肥料の名称 とよっぴー（豊肥）
- 肥料の種類 たい肥
- 届出をした都道府県 大阪府
- 表示の氏名又は名称及び住所 豊中市役所
豊中市桜塚 3丁目 1-1
- 正味重量 3キログラム
10キログラム
- 生産した年月 令和 6 年 4 月 ~
- 原料 学校給食の食べ残し・調理くず、剪定枝
- 主要な成分の含有量等（乾物あたり）

窒素全量	%	2.6
りん酸全量	%	0.55
加里全量	%	0.84
炭素窒素比（C/N 比）		17.5
水分含有量	%	56.1

令和6年（2024年）8月現在

「とよっぴー（豊肥）」は、学校給食から排出される調理くずや食べ残しなどに、街路樹などの剪定枝を混ぜて、3ヶ月以上の期間を経て、発酵・熟成させながら製造した土壌改良材です。大地の恵みによって生まれた野菜類や、樹木の剪定枝など、有機物を焼却しないで堆肥として活用し、再び土に戻すことを通じて、再資源化・再利用という、循環システムを描いています。

未来の世代に、かけがえのない地球をつなぐために、持続可能な地球社会を築くことが、いま大切になっています。「とよっぴー（豊肥）」はその趣旨を実現した製品です。



●成分の含有量等について、肥料の品質の確保等に関する法律で基準値が定められていますが、「とよっぴー」はすべて基準値を満たしています。